日本語学叢書

日本語誤用分析

明治書院企画編集部編

明治書院

●日本語学叢書●

日本語誤学例解

明治書院企画編集部編

江苏工业学院图书馆
藏书章

明 治 書 院

日本語学叢書は、小院刊行の月刊雑誌『日本語学』に掲載された論考、エッセイ等をまとめて、単行本とするものです。

●日本語学叢書●
日本語誤用分析

1997年6月20日発行
明治書院企画編集部編

発行者　三樹　譲
DTP制作　吉野工房
〒101　東京都千代田区内神田1-18-1　イワカタビル3F
印刷　精文堂印刷株式会社

発行所　株式会社 明治書院
〒101　東京都千代田区神田錦町1-16
電話　(03)3292-3741
振替口座　00130-7-4991

©Meijishoin　1997　ISBN 4-625-52156-4

目次

外国人の日本語誤用分析

誤用分析 Ⅰ……吉川武時 2

1 誤用とは

2 誤用の種類

3 誤用の原因

4 誤用の生じやすい分野

5 誤用への対応

6 誤用の応用

誤用分析 Ⅱ……水谷信子 54

1 だれかがわたしの財布をとりました—事実志向と立場志向

2 あの人はいいと思います—自己と他者の区別

3 日本へあそびに来ませんでした—否定にかかわる非用の問題

4 きのう新宿へ映画を見に行きましたね—聞き手への関心を示す表現の誤用と非用
5 来月結婚しています—未来の表しかたに関する誤用と非用
6 まだ若いから、歩けません—語彙に関する誤用と非用

誤用分析 Ⅲ……稲垣滋子 109

1 話しことばと書きことばの使い分け
2 呼応関係の緊密性
3 読み誤りの一類型
4 書き誤りから知る語彙の小体系
5 不自然な表現
6 人間関係によることばの使い分け

付 日本語と日本文化

私と日本語・日本文化—異文化接触としての日本語学習—……宮本マラシー 158
日本人と挨拶するときの難しさ—ブラジル人の場合—……日向ノエミア 168

此为试读，需要完整PDF请访问：www.ertongbook.com

外国人の日本語誤用分析

誤用分析 I

吉川武時

はじめに

留学生に日本語を教えていると、「ああ、またこんな間違いをして！」と思うことがよくある。そんな時、さっと直してやって、これで一件落着とするのと、それらの誤りの例を集めて研究するのとでは、数年間のうちには、大きな差が生ずる。

語学教育に間違いはつきものである。間違いはないほうがいい。それで、教師としては、学生のこうした間違いを、できるだけ、素通りして行きたいと考える。しかし、あまりにもしばしば同じような誤りにぶつかると、何とか対策を立てないと、と思うようになる。このように、しかたなしに対策を考えるのと、積極的に誤用に取りくんで、これを研究しようというのとでは、これまた、結果において、大きな差が生まれるものと思われる。

こうした誤用というものは、しかたなしに対応を求められたのけもの的な存在なのではなく、言語

の研究のヒントを与えてくれる貴重な資料である。まず、このような認識を持つことが必要である。

誤用の研究というと、なにか、裏道を行くような感じがするが、決してそうではない。誤用例をきっかけとしてなされた、言語理論上の発見はかなり多い。一例をあげれば、金田一春彦博士は、中国人に日本語を教えている時、「それを知ります」という発話にぶつかって、否定形は「知りません」なのに、肯定形はなぜ「知っています」になるのか、と考えたことから、継続動詞・瞬間動詞の別などのアスペクトの理論を組み立てるきっかけを得たという。

本稿では、誤用の分析について次の順で述べていく。1誤用とは　2誤用の種類　3誤用の原因　4誤用の生じやすい分野　5誤用への対応　6誤用の応用。個々の誤用例についても、種類、原因、予防法を考えていただきたい。

1　誤用とは

近代言語学は、ネイティブ・スピーカーの発言するものはすべて正しい、という建前から出発している。ネイティブ・スピーカーとは、生まれながらのその言語の話者のことで、その言語を第一言語とする者のことである。ネイティブ・スピーカーはその言語を努力し学習して覚えたのではないのである。近代言語学の建前から言うと、従って、ネイティブ・スピーカーの発話には、（原理的に）誤用はないわけである。誤用が問題になるのは、その言語を第二言語として学習する時である。それで、

「日本語の誤用」と言えば、日本語話者のそれではなく、日本語学習者の誤用ということになる。後ほどあげる誤用例はすべて、こうした、日本語学習者のものである。

誤用とそうでないものとの判定は、実は、大変微妙なものがあり、結局は、我々日本人話者が一読して、あるいは聞いて、〝奇妙だな〟と感じたものが誤用だということになる。

2 誤用の種類

誤用には実に様々なものがある。誤用の研究をするには、まずこれらをいくつかの種類に分けて考えるのが得策である。分類基準として、言語媒体の別、つまり発音と表記、言語単位のレベルの別、つまり語彙、文法、表現を考え、次の五種とするのが適当と思われる。

①発音の誤り　②表記の誤り　③語彙の誤り　④文法の誤り　⑤表現の誤り

例　1 [hondoni]

2 ツンツア

3 コーヒー

4 ……あります。

5 店の人にラーメンをめいれいしました。

6そのことをわかります。
7この部屋はきれくありません。
8五十円だけあるのでバスにのれません。

1は①の発音の誤りの例である。「本当に」と言おうとしたものである。[d̥]は無声無気の音で、[d̥o]はドと聞こえる。しかし全くドと同じかというとそうでもなく、日本人には、トともドともつかぬ中ぶらりんの音に聞こえ、いらいらさせられるものである。またわるいことに、「ホントーニ」と「トー」を長音に発音すべきところを[hond̥oni]と短く発音するので、ますます聞きづらいことになる。この種のまずい発音は香港から来た学生に多い。

2 3 4は②表記の誤りの例である。2は「シンシア」と書くのが正しい。誤りはシを書く時、ツのように点を二つよこにならべて書いてしまったのものである。3は「コーヒー」。長音符が横書きと縦書きとで変わることに思い至らなかったもの。というよりも、大ていの日本語の教科書は横書きなので、はじめて原稿用紙に作文を縦書きで書かせられた時も、教科書のように書いたもの、と言うことができる。普通日本人はこのことを意識していない。教師もこのような例を見てはじめて気づく。中には、「ふふふ、こんなふうに書いている。」とわらう者もいる。日本語の教師たるもの、事前に、横書きと縦書きとではこういうところが違いますよ、と指導しておくべきである。指導しておきさえ

すれば、起こらない誤りである。なお、横書きと縦書きとで変わった表記をするものには、長音符の他にかぎ「　」やかっこ（　）や句読点の位置などがある。**4**は「……あります。」　読点をます目の中央に書いた誤りである。中国語では、中央に書くのが正しいので、中国系の学生の中にはこのような書き方をする者が何人もいる。これも簡単な事前の注意で防げる誤りである。中国系の学生で、漢字の字体に異和感のある字を書く者もいるが、ここでは特に取り上げない。

5の「めいれいしました」は「注文しました」の誤り。これは③語彙の誤りの例。**6**は「そのことがわかります。」④文法の誤りの例である。**7**は「……きれいでありません。」これも文法の誤りである。**8**はどう考えたらいいか。前半の「五十円だけある」は正しい言い方、後半の「バスにのれません」も正しい。しかるに、この二つを「ので」でつなぐと、ヘンな文になる。「五十円しかないので……」とすれば、全体が正しい文になる。このように、個別に見れば語彙も文法も間違っていないのに、全体として見るとおかしな文になるものを⑤表現の誤りと言うことにする。

以上、簡単な例をあげて、誤用の種類を示した。それは、①発音、②表記、③語彙、④文法、⑤表現である。この他に次のようなものもある。

1わたしはメリーさんです。オーストラリアから来ました。

此为试读，需要完整PDF请访问：www.ertongbook.com

簡単な例である。自分の名前には「さん」をつけない、と教えておけば簡単に防げる誤りであるが、こうした発言がかなり多い。思うに、「さん」は、英語の Mr., Mrs., Miss のどれにもあたる、と教えた結果の間違いである。日本語の「さん」は敬称で、従って自分の名前にはつけない。英語の Mr., Mrs., Miss は男女別、女性の場合には既婚・未婚の別を示すもの、それに、公的な場面で使われると言われており、小学校で生徒を叱責する時には、特につけるそうである。「日本の新聞は、元総理でも逮捕されると呼びすてにするが、米国では犯罪者にも Mr.～と言う」という非難はあたらないわけである。

2（教師に向かって）「山田さん、お元気ですか。」

「さん」は敬称だと言っても、学生が教師に向かって言うのは不適切である。東南アジア、中国、韓国の学生はこんなことは言わないが、それ以外の地域からの学生の一部はこのような言い方をする。

この種の不適切な言い方は、語彙の問題でもなく、文法の問題でもない。これは、最近よく論じられるようになった、社会言語学の課題の一つで、今後外国人との個人レベルでのコミュニケーションが盛んになると、ますます重要となる問題である。これも、ひとまず表現の誤りの中へ含ませておく

ことにするが、将来は、独立した一項目として立てられるかもしれない。

多くの誤用の中には、発話者の意図によって、二種の誤用のいずれかに属するというようなものもある。

3 [utʃi ɲa imas]

という発言があったとする。発話者が、「牛がいます」と言う意図であったとすれば、シをチと発音し誤ったわけで、発音の誤りということになる。そうではなく、「家(うち)があります」というのが発話者の意図であったというのなら、「あります」を「います」と間違えたわけで、文法の誤りということになる。「いる」か「ある」かということは、元来語彙の問題ではあるが、この使い分けが、日本語全体を貫く分類基準「主体が生物か無生物か」ということとかかわっているので、文法の問題に〝昇格〟したものだと言える。

4その人をしています。

「しっています」のつもりで、促音の「っ」を書き落としたものと考えれば、表記の誤りである。

「しる」という動詞の変化形（テの形）の作り方を誤ったものと考えれば、文法の誤りということになる。

各種類の誤りは、さらに細分される。その要点を示せば次のようになる。

①発音の誤り
　単音
　アクセント、イントネーション
②表記の誤り
　形式的な面
　字形、字体
③語彙の誤り
　指し示す範囲の違い
④文法の誤り
　単文
　　述語（変化）
　　名詞句（助詞）

- 複文
  - 接続（形式的、意味的）
  - 呼応
- ⑤表現の誤り
  - 応答（視点）
  - 否定の範囲
  - 表現一般

この表は、要点だけを示したもので、実際には、具体的な誤用例に即して、補充・修正されなければならない。

発音に関しては、〇〇人の発音の特徴というような研究がよくなされており、それだけで、大きな一分野を占めている。

ここでは、主に文法上の誤用例を中心に取り上げ、必要に応じて、語彙、表現もあつかおうと思う。しかし、以上見てきたように、一つの誤用例が数種類の誤用と関連していることがあるから、全体を見通す目を養っておく必要があるのである。

3 誤用の原因

なぜ誤用が生ずるかということを考えると、だれでもまず、①**母語の干渉**と思うであろう。たしかに、発音については、母語の影響が如実に現れる。「1　誤用とは」でおかしなトを発音する香港の学生の例をあげたし、例3でシをチと発音する例をあげた。これはタイの学生に多い。発音についての母語の影響ということは、よく研究されている。このことは既に述べた通りである。

文法についてはどうか。実は、東南アジア各国およびオーストラリアなどから来た留学生を教えた経験から言うと、顕著な母語別の誤用の特徴というものは現れていないのである。その理由はいくつか考えられるが、先に、他の誤用の原因と考えられることをあげておこう。

②以前に習った外国語の干渉
③それまでに習った日本語の事項の影響
④不十分な理解
⑤不十分な説明
⑥類推のはずれ
⑦考えすぎ
⑧その他

▷文法上の誤用についても、その原因は、まず、母語の干渉だろうと思われるのに、私の経験では、はっきりとはそれが認められない。それには、次のような理由が考えられる。

(1)母語別のクラス分けで授業をしていない。

(2)学生のどの母語とも、日本語は大きく異なっている。

(3)予想されるような誤用については、教師がすでに予防策を講じているので、典型的な誤用は現れない。

▷中国人の典型的な誤用というのは、次のようなものである。

1 面白いの本

2 新宿へ行くの電車

形容詞、動詞が連体修飾する場合に、不必要な「の」を使う誤りである。しかし、きちんと教えれば、中国人に限らずこのような誤りはしないものである。中には、中国人はこういうまちがいをするんです、と自覚しながら平気でまちがった言い方をしている学生もいるが、これは、教師がきちんと教えなかったからである。また、日本の漫才師で、中国人の話し方をまねするために、当の中国人に向かって、「あなた日本へ来たの年いつ?」などと、ふざけて言うものがいるが、これは、まじめな学生

此为试读,需要完整PDF请访问: www.ertongbook.c